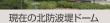
もが知りたい!稚肉澤

稚内港のあゆみ

おさいプロムナ





サハリンプロジェクト

みなとで見る船は迫力満点!



フェリーの利用状況

稚内港に立ち寄る船たち

日本最北端の稚内には、多くの大型船が立ち寄ります。

昭和6年建設中の北防波堤



クルーズ船「パシフィックビーナス」



NTTの海底ケーブル敷設船「すばる」



クルーズ船「にっぽん丸」



国土交通省北陸地方整備局所属



海上保安庁の巡視船「もとうら」



海上保安庁の巡視船「れぶん」



新造船後、全国初のお披露目、 海上自衛隊の砕氷艦「しらせ」



サハリンプロジェクト関連の 大型調査船「レベック・クルセーダー」

稚内港に行ってみよう!

しおさいプロムナードと北防波堤ドーム



しおさいプロムナードは、道内初の親水性防波護岸。 北防波堤ドームへつながる遊歩道です。



ショッピングモールや天然 温泉、海鮮市場などがある、 人気の場所です。



港関係者だけでなく、 観光客や市民が交流 できる施設です。





宗谷総合 振興局

稚内合同庁舎

天北船だまり

西防波堤

取扱い

積んだ外国船が入って

きてるんだ!

天北船だまり

東防波堤

ニやウニ等の水産物を

日本最北の重要港湾・住内に

日本のてっぺんのまちにある稚内港は、ロシア・サハリン州 に一番近い港です。また、利尻島や礼文島をつなぐ港として、 道北をはじめ北海道の発展に欠かせない存在です。



東防波堤

北洋小頭

南防波堤

北洋ふ頭

北防波堤

国際•

ナハリンと利尻島・礼文島に 多くの「人」や「モノ」が

定期フェリーを利用して

運ばれているんだ

離島フェリ・

水産品の流れ

稚内の周辺で穫れる水産品はみなとで陸揚げさ れ、市場からみんなの食卓に運ばれているんだ!

稚内港経由で運ばれるモノ

国外、国内のモノが稚内港を経由して行き来 しているんだよ。

北の玄関ロ 6つの役割

役割

道北地域のくらしを支える

食料や石油等の生活に必 要な物は、ほとんどが船 で港まで運ばれるんだ。船 を利用して大量に運ぶこ とで物流コストも低くな るメリットがあるんだよ。



役割2 水産品

道北の水産業を支える

宗谷周辺で獲れた新鮮 な魚介類が水揚げされ て、みんなの食卓に届け られるんだよ。



利尻・礼文のライフライン

フェリー運航により生活物資を送り、島民や多く の観光客が行き来してるんだ!



稚内温泉

稚内総合

体育館

氷雪の門

■ ノシャップ岬





ロシア・コルサコフと の定期フェリー運航 により、経済交流にも 寄与してるんだ。



まちおこしの拠点として

役割 街の発展

稚内港では、「人」や「モノ」が 行き交うため、そこで働く 人々も潤うんだよ。また、サハ リンとの協同プロジェクトに よって、サハリン経済の発展 にも関わっているんだよ。



環境と漁業を守る

宗谷沖で油流出事故が発生 した場合、一番近い港である 稚内に油防除資機材を備え 基地化することで漁業被害 を最小限に留めることが期 待されているんだよ。



至天塩 みなとの老朽化対策! 南稚内駅 第1副港地区の岸壁が、古くなったので直している んだ。これからも安心して使うことが出来るね! 水産物 稚内機船 漁協第2工場 取扱い ボッケやカニ等の水産物 稚内港湾 を積んだ漁船が入って 稚内森林公園 事務所 第1副港 稚内機船漁業 みなとオアシスわっかない 材取扱施設 稚内市地方 みなとでのサービスやイベント情報など

ぼくたちの稚内は、港と街が ひとつになって見えるね!

南防波堤

東防波堤



利尻島・礼文島へ

稚内と離島(利尻・礼文島)間の 唯一の交通手段なんだ!

北副防波堤 \ \ \ \ \

みなとの地震対策!

震災時でも岸壁が壊れないように 耐震設計をしてるんだ!

\\\\\

北ふ頭 地区

卸売市場

第2副港

ターミナル

北防波堤

センタ-

第1副港

防波堤

港湾合同庁

北市場

しおさい

プロムナード

防波堤ドームや港湾緑地 では、たくさんのイベントカ

Topics 北防波堤ドーム

VVV

不思議な形の北防波堤ドームは、稚内の シンボルだよ!

石油(重油・石油製品など)

1111

寒流水族館 🔹

を提供する、情報発信基地のことだよ。

稚内市役所

111111

稚内港にはみんなの生活に欠かせない エネルギーが蓄えられているんだ!

\\\\\

稚内港の大きな役割の一つに、「物流」があります。

稚内港は「物流」の働きによって、道北地域のくらしを支えています。 どんなモノがみなとを通っているか、見てみましょう。



貨物や人々の流れを見てみよう!

稚内港では稚内と利尻・礼文島に定期フェリーを運航しています。生活物資や観光客を運ぶ、 島のライフラインです。また、ロシア・サハリン州への定期フェリーも運行中です。

性内港の取扱貨物 の大半をフェリー で占めています



生活物資や 観光客など



稚内港から、利尻・礼文 へ定期便が往来



利尻・礼文の暮らしを 支えています。



離島やロシアをつなぐ 交流拠点です。

運ばれ、地域のくらし

性内港に輸入される 水産品のほとんどが

エネルギーの流れを見てみよう!

稚内港へは国内から重油や石油製品が運び込まれます。稚内で取り扱う石油製品等は、 くらしに役立つエネルギーとして使用されます。



稚内港へ石油製品が 運び込まれます。



港内にある油槽所で、 一時的に貯蓄されます。



道北各地でエネルギー として使われます。

水産品の流れを見てみよう!

稚内の海でとれた水産品や、海外から輸入された水産品は、稚内港を経由して、市場で 売られたり、加工されて各地に運ばれます。

稚内沖でとれた、ホッケ やカニ、コンブなどが 水揚げされます。

海外からの水産品が

稚内港に運ばれます。















水産品が 食卓に上がります。

MEMO



くらしに欠かせないモノが

稚内港を経由しています。

稚内港では、フェリーでの輸送が全体の約4分の3を占めています。

また、重油などのエネルギー資源や稚内の海で取れるカニや魚なども多く取り扱っています



輸入される水産品



フェリーで運ばれる貨物

稚内港から移出入されているもの。

稚内港から輸出入されているもの。 移出













重油、その他食料工業品 水産品·産業機械

稚内港では、1年に約10,000隻もの船が利用しています! 外国からの船も多く出入りしていて、道北に住む人々のくらし だけでなく、外国にも役立っているみなとなんです!



サハリンプロジェクトって?

サハリンで行われている、大規模な石油や天然ガス の開発プロジェクトです。日本にとっては新たな エネルギーの調達先として、期待されています。 また、稚内港からは、サハリンプロジェクトに使用 される大半の産業機械が運び出されています。 稚内港は、サハリンプロジェクトにとって重要な 役割を果たしている港といえます。







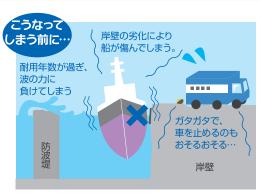
МЕМО		



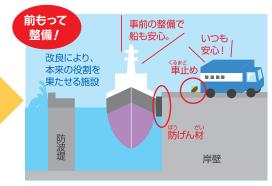
みんなが利用する場所だから、今までも、そしてこれからもずっと、 大事に日々整備していく必要があります。

古くなった構造物や正常に機能しにくくなった施設が、利用できなくなる前に 対処しています。利用する船や人々が、安心して作業できるようにしています。





放置しておくと、壊れて長期間利用できなくなります。



事前に整備しているから、いつも安心して利用できます

災害時にも船が港を利用でき、離島へ緊急物資を輸送できるよう、地震に 備えたみなとが必要です。人々の命やくらしを守るために整備しています。



整備箇所



災害時に物資の輸送ができません。



耐震化で、災害時も船が岸につけるようになります。

北防波堤ドーム (旧稚内港屋蓋式防波堤)

昭和11年(1936年)に、防波堤を越えてくる波しぶきや強 風を防ぐ目的で建設され、5年の歳月をかけて完成しまし た。半アーチ型の波よけに、古代ローマ建築を思わせる太い

円柱とアーチの回廊を持つという、当時としては世界でも類をみない構造物です。

昭和20年(1945年)終戦により推治航路の役目を終えてからは、稚内市のシンボル 的施設となりました。半世紀ほどの歳月を経た昭和53年(1978年)、老朽化の激しく なったドームに全面的な復元工事が施されました。

2001年北海道遺産に指定、2003年に土木遺産に認定されています。



MEMO



地域情報! まちの元気はみなどから!

みなとオアシス「わっかない」

「みなとオアシスわっかない」は、海と賑わいの交流空間。訪れる市民や観光客に 様々なサービスや施設のイベント情報などを提供する稚内の情報発信基地です。



みなと中心に広がるまちの元気!

「日本のてっぺんのまち」という特別なロケーションを活かして、 「わっかない」では21世紀に向けた新しいみなととまちの姿を 目指した「稚内マリンタウンプロジェクト」が進められています。

詳しくは HPをチェック!



http://www.wk.hkd.mlit.go.jp/ port/portoasis/index.htm

花火や踊りで盛り上がる

みなと南極まつり

稚内港では国際・国内フェリーターミナルが隣接しています。 フェリー機能を集約させ、地域活性化を目指しています。









彩北わっキャナイト



稚内市の「稚内市市街地総合再生プロジェクト」に より、副港地区再生の希望が託された交流施設。 現在、地元市民や観光客にも大人気。

稚内港は 北海道で最初に 「みなとオアシス」に 登録された港 です!





として、市民に親しまれています。

「みなとオアシス北海道」とは?

地域の特色を活かした 観光の拠点づくりなど、 地域の魅力づくりに貢 献できるみなとを目指



